

■野坂参三 日本共産党への弾圧に、ソ連に亡命し活動、戦後は長く党議長、百歳になって戦前の同志密告事件が発覚し、除名。

のさかさんぞう

大本教・・・1892＝ 山口県萩で商家の三男に生まれ、

日清戦争始・1894＝ 2歳： 母の生家を継ぐ。

田中正造直訴1901＝ 9歳：

日露戦争終・1905＝13歳：

長兄の世話で神戸商業学校に学び、

韓国併合・・・1910＝18歳： <大逆事件>に遭遇して影響を受け、卒業。

明治天皇没・1912＝20歳： 慶応義塾理財科予科に入学、

第一次大戦始1914＝22歳： 友愛会賛助会員となり、

民本主義・・・1916＝24歳： 平沢計七らと労働者問題研究会を結成。

ロシア革命・1917＝25歳： 慶応義塾大学理財科本科を卒業。 友愛会書記となり、機関誌{労働及産業}を編集。

<ロシア革命>の影響を受けて{労学会}を結成、

ペルシヤ条約・1919＝27歳： 結婚後、友愛会特派員として渡英し、

大暴落・・・1920＝28歳： イギリス共産党に入党。機関誌に「日本の労働運動」発表などするが、炭鉱スト支援で国外退去となり、

原敬首相暗殺1921＝29歳：

水平社結成・1922＝30歳： *モスクワを経て、帰国。日本労働総同盟顧問を経て、結党直後の日本共産党に入り、

関東大震災・1923＝31歳： <第一次共産党弾圧事件>で検挙。

護憲三派圧勝1924＝32歳： 出獄後、産業労働調査所主任となり、

治安維持法・1925＝33歳： 創刊された{無産者新聞}の編集に参加、

共産党事件・1928＝36歳： <三・一五事件>で再び検挙。

海軍軍縮条約1930＝38歳： 眼病治療のためと称して(実は転向して)出所、

満州事変・・・1931＝39歳： 党中央委員の決定で、コミンテルン日本代表として夫妻でソ連に亡命、

五一五事件・1932＝40歳： “三二年テーゼ”の作成に携わり、

芥川直木賞始1935＝43歳： コミンテルン執行委員会幹部会員。

二二六事件・1936＝44歳： モスクワで、仮名で山本懸蔵と「日本の共産主義者へのてがみ」を発表、反ファシズム統一戦線を提唱。

日中戦争始・1937＝45歳：

大政翼賛会・1940＝48歳： 中国・延安に移って、日本兵士反戦同盟を組織。

日米開戦・・・1941＝49歳：

年金+総武装 1944＝52歳： 日本人民解放連盟に改組して、日本兵捕虜の教育に従事、彼らの天皇崇拝を確認し、

敗戦・・・1945＝53歳： それを前提とした「民主的日本の建設」を報告後、延安を発って、

新憲法公布・1946＝54歳： 帰国。“愛される共産党”を唱えて国民的歓迎を受ける。「亡命十六年」。衆院議員に当選。

新憲法施行・1947＝55歳： 共産党第6回大会、野坂起草の“当面の革命の性質と平和的方法による革命について(草案)”を承認。

朝鮮戦争始・1950＝58歳： 党内対立で地下に潜行後、マッカーサーにより公職追放となるや、北京に渡り、

独立回復・・・1951＝59歳： 極左主義の“五一年綱領”の作成に参加。

55年体制始・1955＝63歳： 対立両派の妥協が成って、六全協で第一書記。

国連加盟・・・1956＝64歳： この年から参議院議員に当選、以後4期24年つとめる。

ハズクトラマ・1958＝66歳： 党中央委員会議長。

安保闘争・・・1960＝68歳：

東京リボルヴ 1964＝72歳：

石油ショック1973＝81歳： 田中角栄首相、憲政史上初めて共産党首脳(野坂参三中央委議長)と個別会談。

貿易摩擦問題1980＝88歳： *死去したと思われていた伊藤律が中国から帰国して、旧悪が暴かれ、弁明に終始、

中曽根内閣・1982＝90歳： 議長を宮本顕治に譲って名誉議長となり、

竹下内閣・・・1987＝95歳： ベトナム金星勲章を受けるものの、

バブル崩壊・1992＝100歳： <ソ連崩壊>で秘密文書が公開されると、同志密告事件が発覚、除名され、

55年体制終・1993＝101歳： *多重スバイの疑念を残して、没した。

「この人どんな人」、平凡社百科事典、